日本化学会では、社会課題への取組の一環として「第2回CTOサミット」を企画しました。自然科学系学術団体と して日本でもっとも長い歴史を持ち、多くの法人会員の皆様からご支援を頂いている基盤を生かして、化学・ 材料系企業の中でもBtoCの事業をされている企業のCTOクラスの方々と環境省のキーパーソンにサミット ではご登壇をお願いしています。2024年度の企画では「サーキュラーエコノミー:循環経済」をトピックスとして 取り上げ、花王、資生堂、ユニ・チャーム、ライオン(五十音順)ならびに環境省環境再生・資源循環局リサイクル 推進室の取組のご紹介をして頂きます。

取組みのご紹介に続き『企業経営とサーキュラーエコノミーの本音を語る』と題した「チャタムハウスルール」 のパネル討論を予定しております。一般的な事業活動では、競合となるCTOが社会課題について一堂に会し 率直に意見を交換する機会が多いとは言えません。一方、現在の社会課題は一社の経営努力だけで解決できる ものではありません。CTOサミットを機会に各社の取組について知るとともに、広く社会に活動を紹介し、さらに、 パネル討論を通して意見を交換することは企業経営の観点からも意義の深いものになることが期待されます。

各社のCTOクラスが一堂に会する場に立ち会うことは今後の「サーキュラーエコノミー」の方向性を理解する うえでも大変貴重な機会と言えます。是非ともご参加下さい。

## プログラム

09:00- 開会挨拶、趣旨説明

丸岡 啓二 (2024年度·2025年度 日本化学会会長\*/ 京都大学 特任教授)\*2024年5月の理事会にて会長に就任予定



09:05-09:53 各社の取り組み紹介

寺崎 博幸 (花王株式会社 執行役員 研究開発部門副統括)

池田 智子 (株式会社資生堂 エグゼクティブオフィサー/

チーフブランド&プロダクトイノベーションオフィサー) 上田 健次 (ユニ・チャーム株式会社 上席執行役員 ESG本部長)

鈴木 彩子 (ライオン株式会社 執行役員 研究開発本部長)

09:53-10:05 環境省の取り組み紹介

近藤 亮太 (環境省 環境再生·資源循環局 総務課 循環型社会推進室長 兼 リサイクル推進室長)

## ■第2部(現地のみ)

10:15-11:30 パネルディスカッション『企業経営とサーキュラーエコノミーの本音を語る』

モデレーター: 丸岡 啓二 (日本化学会)

パネリスト: 寺崎 博幸(花王株式会社)、池田 智子(株式会社資生堂)、上田 健次(ユニ・チャーム株式会社)、

鈴木 彩子(ライオン株式会社)、近藤 亮太(環境省)

11:30-11:35 閉会挨拶

澤本 光男 (日本化学会 常務理事/中部大学 特任教授/京都大学 名誉教授)

11:35-11:55 名刺交換

## FRI 9:00-12:00

化学会館およびZoom(第一部のみ) 化学会館:〒101-8307 東京都千代田区神田駿河台1-5 会場

定員 現地参加:40名、オンライン参加:100名

参加費 現地参加(日本化学会個人会員のみ):20,000円、 ※オンライン参加は第1部のみとなります。 オンライン参加(会員):2,000円、(非会員):4,000円 ※参加登録費はいずれも「税込」で、課税区分は「課税」です。

申込 チケット申込サイト「Payvent」よりお申込みおよび事前決済を 行ってください。詳細はリンク先にてご確認ください。

https://app.payvent.net/embedded\_forms/show/65e80559c9d7f13eec7bc7bb

問合せ 日本化学会企画部 白石·河瀬 sangaku@chemistry.or.jp





寺崎 博幸 池田 智子 (花王株式会社)



丸岡 啓二

(日本化学会)

上田 健次 株式会社)



鈴木 彩子 (ライオン株式会社)



近藤 亮太